

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																		
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	社内での人事異動、昇進、昇格等において、条件にしている事項は無く、差別しない体制を構築している。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8			10.2 10.3						16.1 16.2 16.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	会社方針としてハラスメント禁止文書に基づき、社内研修の実施し防止に努めるとともに、相談窓口の設置、相談があった場合の倫理委員会の設置をしている。必要に応じて処分を行い、再発防止に努めている。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	36協定を締結し、毎月時間外労働時間を集計しチェックしている。労働時間の多い社員については部署長への指導勧告を行い是正に努めている。一定の時間を超過している社員がいた場合には、社長宛ての改善報告書を作成して提出している。										8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	社内での人事異動、昇進、昇格等において、条件にしている事項は無い。				4.4						8.7 8.8			10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	本社、及び工場で個別の安全衛生委員会を組織して毎月1回づつ開催して、職場の安全、衛生について意見を交換し、職場の巡視を行い危険個所の抽出、改善を行っている。内科、精神科の2名の産業医体制として、提言と健康相談の実施を行っている。				3						8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	毎年ストレスチェックを実施して、高ストレスと判定された社員については産業医との面談を促し、希望者は面談を行っている。				3															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	現在16名障害者雇用をしており、法定雇用率は2.7%である。60歳定年後65歳まで嘱託社員として雇用し、以降についても別の社員区分で採用している社員もいる。							5.1 5.5			8.5			10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用					3						8									
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	定期的な社内研修（新入社員、昇格者、階層別研修など）を行っている。他必要に応じて社外での研修に参加。				4						8	9								
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	就業規則の改正により、同一労働同一賃金の原則に沿った対応としている。										8.5			10.2 10.3						
11 12 13 環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	産業廃棄物は、各種分別を行い指定業者にて適切に処理を行っている。また、一般廃棄物も適切に分別するとともに、プロジェクトを設置することでペーパーレス化を図り削減に努めている。													11.6 12.4 12.5			14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	省エネ法に則り、定期報告することで使用量を把握している。また、デマンド監視装置や照明(LED)・省エネ空調機器の更新により、効率を図っている。									7.3							13			
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	省エネ法に則り、定期報告することで使用量を把握している。また、ハイブリット車を導入や工場の窓に遮光フィルムを貼り、屋根には断熱塗料を使用することで温室効果ガスの削減に努めている。									7.2 7.3				12.4		13.3				


















とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																		
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	P C Bを使用している蛍光灯の安定器があり把握していると共に、処分する際は法令に基づき保管の上専門業者に委託している。また、随時問題のないものに交換をしている。新社屋移転に際し旧社屋を適切に処分している。			3.9					6.3				11.6	12.4						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・環境に配慮した素材、製品、サービスの提供を通じて生物多様性保全に配慮している。 ・事業全体における生物多様性への依存と影響を把握し、大きな負の影響を削減する為の計画を策定している。								6.6										15	
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	水道利用状況を把握し、節水に努めている。								6.4											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用				3.9				6	7					12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	「日光杉並木オーナー制度」に賛同し、長い歴史に彩られた日光杉並木の樹勢回復事業を支援しており、HP等で開示している。													12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	太陽光発電を行っている。								7.2								13			
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用														12.2	13	14	15			
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用								6.3					11.6	12	12.5	13	14	15		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	「企業倫理ガイドライン」および「企業・コンプライアンス管理規程」を定め、社員に周知徹底を行っている。																		16	16.5
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	「企業倫理ガイドライン」および「企業・コンプライアンス管理規程」を定め、社員に周知徹底を行っている。																		16	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	「企業秘密管理規程」「職務発明取扱規程」「顧客との秘密保持契約締結マニュアル」「他社と締結した秘密保持契約に対する社内対応マニュアル」等を定め、特許室・総務部が中心に適切な取り組みを進めている。専門の部署を設置して適正な取り組みをしている。								8.2	8.3	9									
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・主に人事部での取扱いとなるが、他の社員が入りにくい職場で業務を行い適正に管理している。 ・EUの顧客データは、GDPR(EU一般データ保護規制)を踏まえた対応を行っている。																		16	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																			16	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	○	○	○	応用							5			8			10		12	13	14	15	16	17
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・製品使用時に想定されるリスクを洗い出し懸念個所に安全装置の設置や警告シールを張るなどの対策を実施している。 ・製品安全性確保の観点で踏まえたマニュアル内容の確認や操作指導を実施している。			3.9											12.4					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	・顧客からのクレーム対応など、品質保証部を設置し品質を保证する仕組みを実践している。 ・顧客の声を社内共有する為の報告書の閲覧システムを構築して情報の共有を図っている。 ・ISO9001の取得												9							



とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

- ・SDG s のゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。  
(SDG s のゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG s のゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。)
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。  
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。  
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）